

総合的な学習の時間：全体計画

関係法規等 ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・学習指導要領 ・和歌山県・市の教育施策	学校教育目標	生徒の実態 ・素直で真面目である 保護者の願い ・素直な子ども、思いやりのある子ども 地域の願い 学校教育に対する理解が深く、PTAや同窓会組織「浜友会」の活動も熱心であり、学校の様々な取り組みによく協力してくれている。
地域の実態 ・校区は、住宅地域にあり、高等学校や小学校なども多く、昔からの文教地域にある。また、和歌浦や養翠園といった歴史的な場所も少なくない	総合的な学習の時間の目標	
	本年度の重点	
	○評価計画を事前に立て、身につけさせたい資質や能力を明確にする。 ○地域とのつながりを重視し、市民性を育てる教育の充実に努める。	

	第1学年	第2学年	第3学年
学年の目標	校外学習などの集団活動を通じて、きまりやルール及び公衆道徳を身につけさせる。また、ボランティア活動を通じ、福祉について学ぶとともに、市民性を養う。 ・防災意識の向上	職業調べや職場体験を通じ、自分の将来についての考えを深めるとともに、職業観を養う。また、水軒浜でのボランティア活動を通じ、地域を学び、市民性を養う。 ・防災意識の向上	修学旅行を通じ、様々な地域社会の文化や自然に触れたり他人とのコミュニケーション能力を養うとともに、将来を見据えた進路選択能力を養い、自己実現に向けた資質の向上と態度を養う。 ・防災意識の向上
1学期	・校外学習を機会として、集団活動のなかで、きまりやルール、公衆道徳・マナーを身につけるとともに、身の回りの福祉について考える。	・職業についての調べ学習及び職場体験に向けての取り組みを進めていく。 ・地域体験学習として水軒浜クリーン作戦に参加する。 ・職場体験を通じ、社会で仕事をする上で必要な常識、マナーについて知り、実際の職業体験に取り組む。	・修学旅行への取組を通じ、仲間作りをすすめるとともに、様々な地域社会の文化や自然に触れたり他人とのコミュニケーション能力を養う。
2学期	・2年生で行う職場体験に向けて、職業についての学習を進め、自分の将来についての方向性を見いだそうとする態度を養う。 ・防災学習などを通じ、いのちの大切さを再認識させるとともに、南海・東南海地震などへの防災意識を高める。	・職場体験で得たことや感じたことをまとめ発表する。 ・防災学習などを通じ、いのちの大切さを再認識させるとともに、南海・東南海地震などへの防災意識を高める。	・2年時の職場体験や進路学習などをふまえ、自分の将来についての考えを深めていく。 ・防災学習などを通じ、いのちの大切さを再認識させるとともに、南海・東南海地震などへの防災意識を高める。
3学期	・自分の進路について広く考えていく。	・職場体験を通じて得た、自分の適正や興味関心などをもとに、進路学習についての理解を深めていく。	・進路に向けての意識を高めるとともに、自己実現に向けた資質の向上と態度を養う。

教科との関連	国語	○質問したりする場合における聞き取る力を生かす。 ○他者に伝えるために、自分自身の考えをまとめ、表現する力を生かす。
	社会	○日本や世界の人々の生活や暮らしを学び、地域の歴史や伝統、文化、産業などの課題を学ぶ。 ○調べようとする地域などと、他の地域との比較などを行う。
	数学	○情報を、整理・分析・思考する能力を養う。 ○資料や情報の分類や序列化、関連づけなど多面的、多角的な視点で考える力を生かす。
	その他	○プレゼンなどにおいて、自身の考えをまとめ、発表するなどの活動をすすめるにあたり、音楽、美術、技術家庭などにおいて身につけた力を生かす活動ということが考えられる。

指導方法や指導体制
○指導にあたっては、年間計画を立て行う。 ○全体での共通理解をはかりつつ、学年を中心に行う。 ○指導は全ての教員が参加して行う。 ○地域の人材を掘り起こし、地域との連携・協力のもとで進めていく。

評価について
○学習への主体的、創造的な態度 ○課題設定や解決の能力 ○学び方、ものの考え方 ○コミュニケーション能力や情報活用能力等の観点をもとに、文章で評価をする。